



生活支援体制整備事業

# お互いさま ひろお通信

「地域づくりから育つひろおの支え合い」

第1号 2019年3月

1月9日(水)

## 「10年後のまちづくり 今後の地域づくりを考える」



2019年1月9日(水)、コミセン大ホールにて「10年後のまちづくり 今後の地域づくりを考える」講演会が開催されました。講師に全国コミュニティライフサポートセンター 池田昌弘氏をお招きし、年明け早々にもかかわらず86名の方々が参加されました。

池田氏からは、介護保険と支え合いの関係性について、「介護保険サービスが充実していない頃は頼れるのはご近所同士の支え合いだったため、地域の繋がりが強かった。しかし、サービスが充実すると利用が増え、それに伴い、今まで参加していた老人クラブやサロンに参加するのをやめてしまう。また、友人との関係性も薄れ、この積み重ねが地域の繋がりの希薄化に繋がった」と述べていました。

この現状下で、池田氏は今後必要なことについて「地域には特別意識しないで行われている日常の支え合いが今でも存在している。これを『地域の宝物』と呼んでいる。この地域の宝物を発見し、大事に育てていく事が今後の地域づくりに繋がる」と話し、次回に繋がる形で会が終了となりました。

## 3月20日(水)19時～21時 ワークショップのお知らせ

「10年後のまちづくり 今後の地域づくりを考える ～みんなで発見地域の宝物(日常の支え合い)」のワークショップを開催いたします。参加を希望される方は3月18日(月)までに社会福祉協議会までお申し込みください。会の詳細は裏面をご覧ください。

## 講師紹介

全国コミュニティライフサポートセンター  
理事長 池田 昌弘氏



社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会、社会福祉法人東北福祉会「せんだんの杜」副社長(特別養護老人ホームなどの施設長を併任)を経て、2005(平成17)年7月から現職。